

2016年01月20日

行政視察報告書

大分市議会 日本共産党議員団

福間健治

視察先 尼崎市、西宮市

視察期間・時間

2016年1月18日（月）尼崎市、午後02時

対応者 議会事務局・藤山政利氏 国保年金課長・村田秀明氏、
国保年金管理課長・中釜政人氏名

19日（火）西宮市、午前10時

対応者 議会事務局・杉原祐子氏 国民健康保険課長・中西保美氏
同係長・駕海慎一氏

調査項目（国民健康保険について）

- 1、国民健康保険の概要、平成26度の決算状況
- 2、法定外繰り入れの項目・内容について
- 3、新年度の予算編成に当たっての基本的考え方
- 4、「都道府県単位化」移行への審議状況
- 5、その他の特筆事項、施策全体を通じて

（所見）

- 同市とも共通している点は、高齢化と低所得者層の多い制度に対して、可能な限りの市独自支援をおこなっていることである
- 尼崎市では、法定外の市単独繰り入れは約8億9千万円で、健全財政化、保険料特別減免、保険料減免などを実施し、負担能力の限界を超えている被保険者の保険料の軽減対策に力をいれている。
- 西宮市でも失業・休廃業など7項目の減免制度が準備されており、平成26年度決算では、25,586件約2億6,500万円の軽減が実施されている。市一般会計からの繰り入れも約2億5,400万円となっている
- 短期保険証、資格証明書の取り扱いについても、被保険者の受診権を奪わないように最小限にとどめていた。差し押さえも、資力があって支払いのない世帯、接触ができない世帯など限定的な取り扱いとなっていた。
- ★、市独自の繰り入れの増額、減免制度の拡充など大分市の施策にも生かしていくために、貴重で、有意義な視察となりました。
- 視察期間は、鉄道での死亡事故の発生、雪・強風で交通機関が乱れ、視察時間に間に合わないというアクシデントもありました。